

紙屋小学校だより

小林市立紙屋小学校 No. 1 1

令和4年 2月25日 発行

校長 佐田信真

冬と春の節目である2月3日節分の日が過ぎ、少しずつですが穏やかな日の光を感じられるようになりました。

新型コロナウイルスの拡大の中で、3回目のワクチン接種や5歳～11歳の子どもたちへのワクチン接種についての報道もあり、期待や不安が交錯する日々が続いています。学校では、年度末に向けて、子どもたちの安全を第一に教育活動を進めながら、6年生の卒業を無事に迎えられるよう願っているところです。

令和3年度学校評価（自己評価）をお知らせします

4:期待以上 3:ほぼ期待通り 2:やや期待を下回る 1:改善が必要

	重点目標	結果(平均値)
知育	学力の向上	3. 1
徳育	豊かな心の育成	3. 1
体育	体力の向上	2. 8
食育	望ましい食習慣の育成	3. 3

子どもたちへのアンケート、保護者の皆様へのアンケート、地域の皆様へのアンケートの結果を踏まえながら、学校評価（自己評価）をまとめました。コロナで制約された学校生活の影響もあり、体力の向上について低い結果となりました。

アンケート結果の中で、共通して肯定の数値が高かったのが「あいさつ」「早寝・早起き・朝ごはん」でした。

子どもたちの回答で高い数値となったものに、「友達と仲良く過ごす」があります。100%まではいきませんが、思いやりの意識が高まっていることにうれしく思います。

保護者の方の回答では「学校からのプリント、メールには必ず目を通して」が高かったです。新型コロナウイルス感染対策を含め、改めてご家庭の協力・連携に感謝します。

地域の方からの回答では、「地域の教育力を取り入れた教育活動」が高かったです。米作りや芋栽培、地域交流など、様々な支援をいただけるからこそその教育活動と感じています。本当にありがとうございます。

今後、学校運営協議会において、委員の皆様にも、結果と今後の対策についての評価やご助言をいただき、学校関係者評価として報告をまとめます。

後日、学校のホームページにアップする予定です。ご時間がありましたらご覧いただけると幸いです。

紙屋小で今ブームに・・・

昼休みになると、子どもたちは元気に運動場で遊んでいます。ボールを使った遊びや鬼ごっこをしたり・・・と。その中で、短なわ跳びを一生懸命している姿を何人も見かけます。短い間に、跳ぶ速さが速くなった1年生、「二重跳び」ができるようになって見せに来てくれたり、「はやぶさ」に挑戦している子どもたちもいます。

その中で、さすが高学年！手本になる跳び方を見せてくれます。それを憧れのまなざしで見ている低学年の子どもたちです。そして、お兄さんお姉さんみたいに跳びたいと頑張っています。体力向上にもつながるので、応援しています。



◇税に関する絵はがきコンクール
奨励賞 6年 長友 章翔さん
表現を工夫して、税について考えたことを豊かに表現しました。

◇家族の作文コンクール
佳作 4年 西郷 真優さん
家族の健幸について表現豊かにまとめていて思いが伝わる作品でした。
おめでとうございます！

3月の主な行事予定

- 1日(火) 委員会活動(反省)
- 3日(木) ALT 学習
- 4日(金) お別れ遠足※校内予定
立志の集い(5年生)
- 9日(水) 地区児童会
- 14日(月) 新登校班長による登校開始
- 16日(水) (紙屋中学校卒業式)
- 21日(月) 春分の日
- 24日(木) 卒業証書授与式
- 25日(金) 修了式 大掃除 集団下校
- 30日(水) 離任式※予定

新型コロナウイルス感染防止のため、例年学校にお招きし開催している「学校支援ボランティア感謝集会」は、昨年度に引き続きメッセージを送らせていただく形となります。

お別れ遠足は、小林市内の公共施設が閉鎖中のため、校内でのお別れ遠足となります。

◇春休み～3月26日(土)～4月6日(水)

3月の月目標

＝身の回りの整理整とんをする＝

学校や家庭でも整理整頓を心がけましょう。勉強や仕事の効率化だけでなく、4月からの新しいスタートへの心の準備にも繋がりますね。

